

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	メイジ	Lv.1:		レベル	4
サポートクラス	アルケミスト	Lv.1:	アルケミスト	性別	男
称号クラス				年齢	19(36)
種族	アーシアン			境遇	秘密
出自(効果)	傭兵			目標	友情

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	15	10	10	9	9	3
ボーナス	3	5	3	3	3	3	1
クラス修正	0	1	0	2	2	1	0
他修正							
能力値	3	6	3	5	5	4	1

HP	41
MP	56
フェイト	4

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ライフル	50m	-1	7	0	0	0	-5	0
左手									
頭部	メイジハット					2			
胴部	クロスアーマー					3			
補助	虹色の指輪						1		-1
装身具	手入れ道具								
能力値				6	0	3	0	4	8
スキル			2	6					
その他				1					
総計(右)				7	14				
総計(左)						3	5	5	3
総計(両)									m
ダイス数				3 d	2 d	2 d			

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	5			5	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	5			5	+ 2 d
エネミー識別	5			5	+ 2 d
アイテム鑑定	5			5	+ 2 d
魔術判定	5			5	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	6			6	+ d

所持品	
冒険者セット	
HPポーション	
MPポーション	
肉	
ダイヤ	
バックパック	
絵画	
重量	
戦利品	

現在重量: 0
 最大重量: 14
 所持金: 7540
 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン: 転生	★	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	タイミングがメイキングのアーシアン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3							
マジシャンズマイト	2	-	パッシブ	-	自身	自動成功	-	
効果:	魔法攻撃のダメージに+[SLd]する。							
ハーフブラッド	1	-	メイキング	-	自身	-	-	
効果:	タイミングがメイキングのアーシアン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3							
マスターハンド	1	-	メイキング	-	自身	-	-	
効果:	〈ガンスミス〉取得							
コンバットマスタリー	1	-	パッシブ		自身	-	-	
効果:	武器攻撃命中+2							
エンチャントウェポン: 火	1	5	メジャー	20	単体	-	-	
効果:	火属性付与							
エンチャントウェポン: 水	1	5	メジャー	20	単体	-	-	
効果:	水属性付与							
ガンスミス	1	-	アイテム	-	自身	-	-	
効果:	マスキット取得							
アームズマスタリー: 錬金銃	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	命中判定+1D							
ラピス・フィロソフォルム	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	武器攻撃+SL*2							
コンバージョン: ライフル	2	-	アイテム	-	自身	-	-	
効果:	ライフル取得							
エリクサー	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	種別: ポーション +1D							
ファイアボルト	1	6	メジャー	20	単体	魔術	-	
効果:	2D+10[火]							
リゼントメント	1	-	-	-	自身	自動成功	シリア1	
効果:	CL*10							
コンセントレイト	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果:	魔術判定+1D							

『俺は止まんねえからよ、お前らが止まんねえかぎり、その先に俺はいるぞ！だからよ、止まんねえぞ…。』

エドモントンでの決戦で大戦果を上げて急成長した鉄華団の社長として、慣れないデスクワークに悪戦苦闘しながら組織をまとめ上げている。テイワズ直系になったのはいいが、宇宙海賊との競争合いをきっかけに政争に巻き込まれることになるが、「持ちうる火星の権限を移譲＝火星の王になる」というマクギリスの案を受け入れ、彼の側について政争を戦い抜くこととなる。

自分たちに敵対する者への容赦の無さに磨きがかかっており、大海賊団「夜明けの地平線団」を自分たちにけしかけた主犯、アリウム・ギョウジャンを「犠牲者の賠償金が払えねえなら、あっち(あの世)で詫げやがれ」とヤクザ同然の物腰で脅し、最後には三日月に射殺させている。その様子は「スペースヤクザ」「指定暴力団団長」などと言われている。

しかし、モビルアーマー・ハシュマルがどこぞのイオク様のせいで自覚してから状況は一転。周囲の思惑に流され続けた結果、不可抗力で多くのものを喪い続け、彼自身にそれを変えることのできない展開が続く。鉄華団がいつ壊滅してもおかしくない中でも辛うじて、皆が生きる未来を繋ぐ光明を繋ぐことができたのだが――。

アドモス商会から移動する際、無防備にアドモス商会から出てしまった際にノブリス・ゴルドンの間者(翌週判明)から襲撃を受け、ライド・マッスをかばう形で銃撃を浴び、そのまま死亡するという、あまりにも呆気ない最期を迎えてしまう。

本来、彼にはモビルスーツ「獅電」が用意されており、本人もハシュマル戦で使う意志こそあったが、結果として彼は一切モビルスーツに搭乗することはなかった。彼専用だったはずの「獅電」は、彼の死後に別の団員が使用することとなる。

